

事務事業名		交通安全啓発事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	市民課
	政策	03	防犯・交通安全対策の強化	係	生活交通安全係
	施策	02	交通安全の推進	内線電話	238
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	5目	交通安全対策費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	交通ルールを守り、交通事故にあわない・起こさないという交通安全意識の普及を図り、安全で安心して暮らせる市にする。
	現状・課題	令和元年の交通事故は、事故件数、負傷者数は減少したが、死亡事故は2件発生した。交通死亡事故及び事故件数をさらに減らすために、今後も交通安全啓発が必要である。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	交通安全対策基本法、中野市交通安全条例		
事務事業概要	中野警察署や関係機関と連携し、交通安全啓発チラシの配付や高齢者を対象とした安全教室・講話の開催、小学生の自転車運転技能講習や季別の交通安全運動の実施等総合的な普及啓発を図る。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	高齢者交通安全実践事業「いきいきなかの交通安全塾」の開催		2回	
	高齢者地域安全塾の開催		20回	
	市内小学校での自転車運転技能講習会の開催		小学校8校	
	季別の交通安全運動の実施		4回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		5,091,000	4,409,000
補正・流用等		円				—
合計		円		5,091,000	4,409,000	5,400,000
決算（見込）額 A			円	4,014,729	4,010,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源		円		4,014,729	4,010,000	5,400,000
正規職員数		人		0.82	0.82	1.02
人件費 B		円		5,275,880	5,282,440	6,570,840
総事業費 A+B		円		9,290,609	9,292,440	11,970,840
市民1人当たりコスト		円		217	218	282

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
交通事故発生件数		減少	目標	150	150	140	件	
			成果	104	件	—	件	
シートベルト着用率		維持	目標	100.0	100.0	100.0	%	
			成果	100.0	%	—	%	
成果指標と目標値を設定した理由	市内における交通死亡事故ゼロを目指し、啓発活動を実施していく。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	関係機関と連携し、ドライバーだけでなく、高齢者や学生など、より多くの市民の方へ交通事故防止の啓発をするため、街頭での啓発活動を積極的に行っていく。						

事務事業名	交通安全啓発事業	部・局	くらしと文化部
		課・室	市民課
		係	生活交通安全係

令和2年度 業務スケジュール												
活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
交通安全運動推進計画の策定 (毎年度)												▼関係機関との調整、開催準備作業
高齢者地域交通安全塾及び講師派遣事業 (帯の瀬ハイツ利用の高齢者や地域での会合等に出向き出前講座を実施)												
高齢者交通安全実践事業 (中野自動車学校を会場とした、体験参加型安全教室の実施)												
小学校自転車運転技能講習会及び高校生への自転車安全啓発												
交通事故多発箇所現地調査及び検討会 H30年中に同一場所で年3回以上交通事故があった箇所の調査												
季節の交通安全運動等の実施 (パトロール、啓発チラシの配布、広報活動、交通指導所出席等)												
交通安全施設整備 (自発光視線誘導標本体、踏切音声警報機の取替等)												
シートベルト着用啓発及び調査												
高齢者交通安全推進員関連												
中野市交通指導員関連												

令和2年度 業務スケジュール

活動内容

▼推進計画承認推進協議会開催

▼関係機関との調整、開催準備作業

▼利用団体の把握

高齢者地域交通安全塾(随時)

▼自動車学校との打合せ

▼いきいきなかの交通安全塾の開催(年2回)

▼小学校自転車運転技能講習会(4~6月)

自転車安全教育啓発チラシの配布(随時)

▼高校生への自転車啓発(4、5、9月)

▼交通事故多発箇所現地調査及び検討会

交通死亡事故現地調査及び検討会(随時)

▼春の全国交通安全運動

▼秋の全国交通安全運動

▼夏の交通安全やまびこ運動

▼年末の交通安全運動

交通指導所開設(季節別)、交通指導員と職員による啓発活動(毎月5、20日)
ホームページ、音声告知放送、文字放送等による啓発(随時)

自発光視線誘導標、音声警報機の点検、修繕(随時)

▼シートベルト着用率調査(5月、9月)

シートベルト着用啓発チラシの配布(随時)

▼高齢者交通安全推進員研修視察(10月)

▼高齢者交通安全推進員取りまとめ(8月)

▼高齢者交通安全推進員委嘱式(9月)

各種イベント行事等の交通指導員の配置計画、パトロール計画(随時)

4季の交通安全運動及び毎月5、20日の交通安全啓発活動